



中村 崇



前田 正史

真の循環型社会の構築を目指して

「環境規制元素の循環使用」特別研究会

RC-53

1. 代表幹事

中村 崇 (東北大学 多元物質科学研究所 教授)
前田正史 (東京大学 生産技術研究所 教授)

連絡先

前田研究室
Tel : 03-5452-6297
Fax : 03-5452-6299
e-mail : junkan@iis.u-tokyo.ac.jp

2. 主旨

環境規制が行われている元素も古くから使用されており、それらの元素はそれなりに有用でもあった。古くは公害の発生として、最近では生態系の保護を目的にその規制は年々厳しくなっている。しかしながら、それらの元素、特に金属は微量なら人間に必須であったり、機能材料として人類の活動に有効であることもある。問題は、自然と調和しながら管理して使用し、不用意に拡散させないことが重要であり、必ずしもすべてを使用禁止するのが合理的ではない。

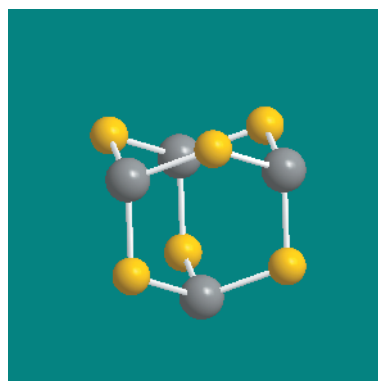
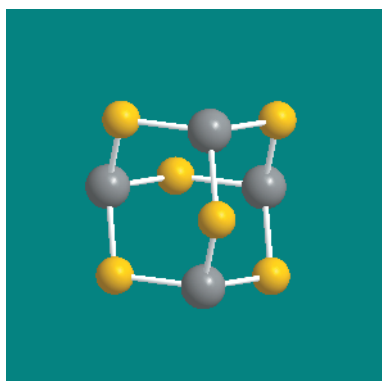
本研究会では、現在環境規制がかかっている元素の生態系での問題点やその管理使用の方法などを技術の観点のみならず社会科学的な見地から総合的に検討を行い、かつその成果を積極的に社会にアピールすることを目的としている。

具体的な検討項目例

- ① 環境規制物質の規制値の科学的合理性と世界における動向
- ② 環境規制物質のマテリアルフロー
- ③ 環境規制物質の社会的保管
- ④ 環境規制物質の安全な管理使用システム

3. その他

年会費 : 50万円
定員 : およそ10社まで
運用方法 : 年間2~3回の研究会を開催する。



環境規制物質の構造例